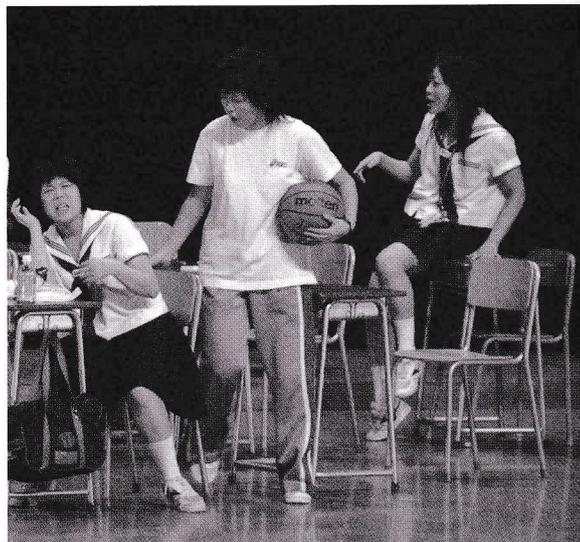


stage



科の数名で、演劇愛好会は産声を上げた。それまで、演劇は多くの未経験だった私達。そんな私達が、最後の最後には全国レベルの舞台に立てるといふのは、あまりに出来すぎている。演劇はそんなに甘くも優しくもないんじゃないか。そんな気持ちを抱えのまま、私達は東京へ向かいました。



フェスティバル会場である劇団四季自由劇場を見た瞬間、私達はその素晴らしさに圧倒されました。音響・照明機材もこれまでコンクールで経験したホールとは全く違ってました。演劇の箱以外の何物でもない空間。普段、礼儀も何もない

のロープ・ワーク、照明の効果など普段目にしないポイントまで細かく教えていただきました。そんなプロの凄さを見せつけられ、そして他の出場校の舞台を見せつけられながら、私達にはプレッシャーが重くのしかかってきます。そしてフェスティバル三日目、私達の上演の順番がやってきました。私はもう何も考えず、最後の舞台を築き上げ、そう心に決め舞台上に上がりました。

なぜ、私達なんだろう。初め、その話が私達にきたと聞かされたとき、私は冗談だと思いました。

東京、劇団四季自由劇場で今年から開催されることになった「春季全国高校演劇フェスティバル」。八戸商業高校演劇愛好会の『走ル人』に、東北ブロック代表として出場決定の知らせ。

一年半前。八戸商業高校の中でも個性的な人達の集まる国際経済科の数名で、演劇愛好会は産声を上げた。それまで、演劇は多くの未経験だった私達。そんな私達が、最後の最後には全国レベルの舞台に立てるといふのは、あまりに出来すぎている。演劇はそんなに甘くも優しくもないんじゃないか。そんな気持ちを抱えのまま、私達は東京へ向かいました。

演劇空間スペースベン

八商演劇愛好会、東京公演しポート!

〈文〉八戸商業高校演劇愛好会(平成17年3月卒業) 八ッ役みなみ

三日間の催しでは、出場校の上演に加えて劇団四季の方々によるワークシヨップも開催されました。一日目はプロの舞台俳優さんの発声・滑舌の練習を見せていただき、これがプロなのかとアタマの中でぶっ飛びそうになりました。二日目、三日目のワークシヨップのメニューはスタッフ・ワーク。段帳や綱元の扱いや、吊り物

な小娘集団である八商演劇愛好会全員、シャンと背筋が伸びるような気持ちになりました。三日間の催しでは、出場校の上演に加えて劇団四季の方々によるワークシヨップも開催されました。一日目はプロの舞台俳優さんの発声・滑舌の練習を見せていただき、これがプロなのかとアタマの中でぶっ飛びそうになりました。二日目、三日目のワークシヨップのメニューはスタッフ・ワーク。段帳や綱元の扱いや、吊り物



かしくて、みつももなくて。でも、素敵な気持ちは、一生の中で何回味わえるか分かりません。とにかくにもこうして、怒涛の三日間が終わりました。高校演劇にはコンクールがあります。でも、私は本当の意味での勝ち負けはないと思っています。

演劇は何かを競うのではなく、作り手と観客の両方が心から楽しむためにあるのではないかと。楽しんで二年間を終える事ができた私達の舞台が、誰かに何かの感情を与えることができたのでしょうか。卒業式を終えた後も、部活のために制服を着て学校に通い続けた私達。これが本当の卒業式となりました。

「上演データ」

平成17年3月30日

春季全国高校演劇フェスティバル(東京・劇団四季自由劇場)

『走ル人』

脚本／五十嵐隆

出演／八ッ役みなみ、出河陽子、木村聡美、越後菜以、奥寺真弓、佐藤 薫

大西絵理奈

5月のFriday Amusement Negative Shop

- 5月6日(第587回) 三浦哲郎作品集 リーディングvol.17
- 5月13日(第588回) 三浦哲郎作品集 リーディングvol.18
- 5月20日(第589回) 三浦哲郎作品集 リーディングvol.19
- 5月27日(第590回) 三浦哲郎作品集 リーディングvol.20

※特別番組以外全て午後7時30分～、料金500円。チケットはスペースベンにて販売。スペースベンの上演内容は、ホームページまたはメールマガジンでご確認下さい。

tsutomu_tanaka ☎070-5095-2028
スペースベンHPアドレス <http://spaceben.com/>
Eメールアドレス owner@spaceben.com

演劇空間 スペースベン
八戸市柏崎1-11-8
☎0178-43-9876 FAX 03-5908-9120